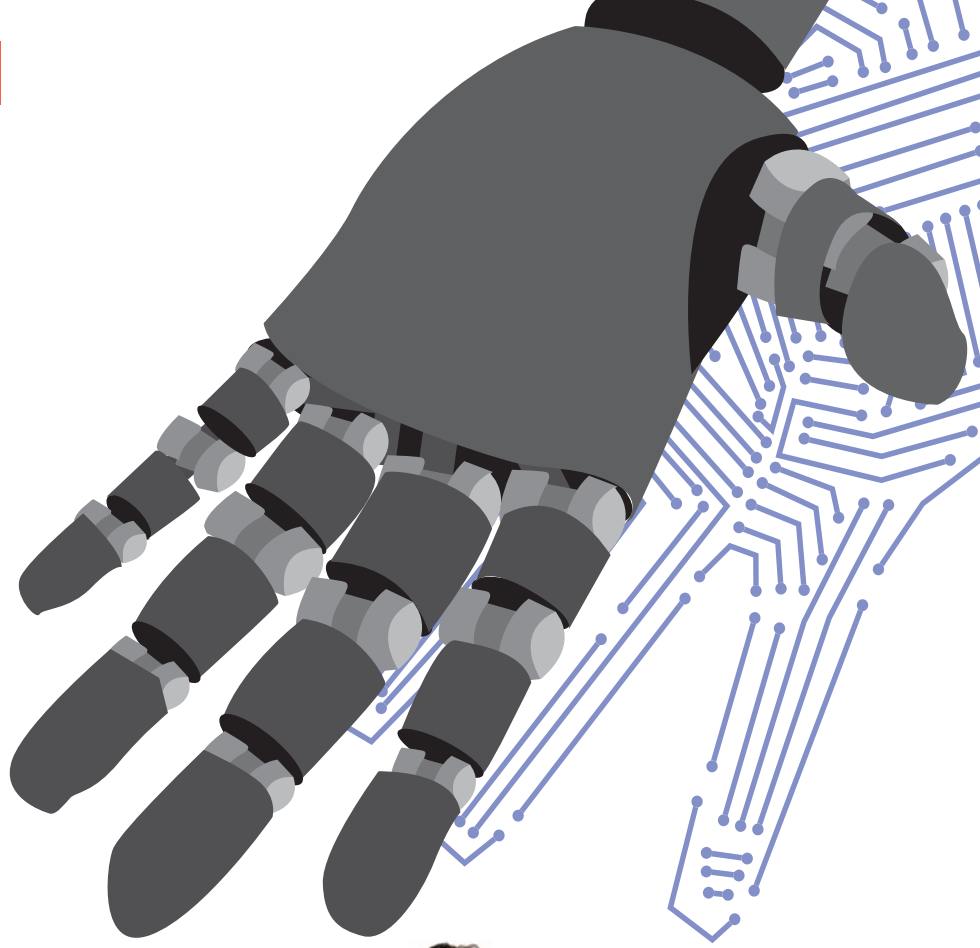


AIと ロボットの 未来



大阪大学基礎工学研究科荣誉教授
ATR 石黒浩特別研究所客員所長

石黒 浩



公立ほこだて未来大学副理事長・教授
(株)未来シェア代表取締役社長

松原 仁



札幌市立大学学長

中島 秀之

東京大学 大学院工学系研究科 教授

松尾 豊



7/12 2019 (FRI) **参加無料**
定員 **250**名
14:00~17:30

@ 札幌市立大学
桑園キャンパス大学院棟大講義室

(住所: 札幌市中央区北 11 条西 13 丁目)
※駐車場は利用できませんので公共交通機関でお越しください。

お申し込み・お問い合わせ先

「講座名・氏名・連絡先住所・所属・e-mail アドレス」
をお知らせください。

札幌市立大学サテライトキャンパス
TEL: 011-218-7500 FAX: 011-218-7507
E-Mail: scu-koza2019@acu-h.jp

※お申し込みは先着順です。
※いただいた個人情報は公開講座開催目的にのみ使用します。



プログラム

- 14:00** 中島秀之 講演
『AI便乗モビリティサービスの実現に向けて』
- 14:40** 松尾 豊 講演
『ディープラーニングによる社会変化』
- 15:30** 松原 仁 講演
『人工知能は世の中をどう変えるか
ー将棋と囲碁の例から考えるー』
- 16:10** 石黒 浩 講演
『知能ロボットと共生する社会の実現に向けて』
- 16:50** 質疑応答

講師紹介



大阪大学基礎工学研究科荣誉教授
ATR 石黒浩特別研究所客員所長

石黒 浩

1963年滋賀県に生まれる。1988年に大阪大学の博士課程に入学。辻三郎先生の研究室で知能ロボット研究に従事。“基本問題を考えなさい”という辻先生の教えは今も守っている。その後、京都大学の石田亨先生の研究室に助教授として赴任。石田先生の“世の中を変える研究をきなさい”という教えは常に心の片隅においている。



公立ほこだて未来大学副理事長・教授
(株)未来シェア代表取締役社長

松原 仁

1959年東京生まれ。その後北に流れてつくば経由で現在は函館在住。一つのテーマに留まらないことをモットーにしている。AIの中でも他の人が手を出さない研究テーマが好きで将棋、囲碁、サッカー（ロボカップ）、小説生成などに手を出してきた。現在は人狼、カーリング、俳句生成などに手を出しつつある。一方で最近ではAIの社会実装にも興味を持ち、交通、漁業、画像認識などの応用に関わっている。常に新しい研究テーマを模索中。



札幌市立大学学長

中島 秀之

1952年西宮生まれ。関西弁と関東弁のバイリンガル。その後東北へと流れて現在は札幌市在住。学生時代からAIの研究を40年以上続けている。最近ではデザイン学やサービス学にも色気を出しているが、特に次世代のモビリティ・サービスの実装に意欲を持っている。インターネットのモビリティ版となるようなプラットフォームを構築することを目指しているが、その一部は札幌で実現の予定。人だけではなく雪やゴミを効率よく運びたい。



東京大学 大学院工学系研究科 教授

松尾 豊

1975年香川県生まれ。好きなうどん屋は、「がもう」と「一福」。産業技術総合研究所、スタンフォード大学等を経て、現職。学生時代から、推論、自然言語処理、ウェブ等の研究を経て、現在は、深層学習をベースにした世界モデル構築や記号処理との融合に興味を持つ。人工知能業界で珍しくスーツを着続けた功績が認められ、2018年スーツオブ・ザ・イヤーを受賞。